

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成21年4月23日(2009.4.23)

【公表番号】特表2008-535316(P2008-535316A)

【公表日】平成20年8月28日(2008.8.28)

【年通号数】公開・登録公報2008-034

【出願番号】特願2008-503020(P2008-503020)

【国際特許分類】

H 03H 7/06 (2006.01)

H 03H 11/04 (2006.01)

H 03K 17/28 (2006.01)

H 03H 7/01 (2006.01)

【F I】

H 03H 7/06

H 03H 11/04 H

H 03K 17/28 S

H 03K 17/28 H

H 03H 7/01 C

【手続補正書】

【提出日】平成21年3月6日(2009.3.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

回路網における時定数の変動を調整して雑音を無くす方法であって、

前記回路網の公称時定数と相関された幅を有するデジタル時定数パルスを導出するステップと、

前記デジタル時定数パルスを前記回路網を通じて処理し、且つ前記回路網の出力電圧波形を測定するステップと、

前記出力電圧波形の電圧スイングを所定の基準電圧と各デジタル時定数パルス期間中に比較するステップと、

前記出力電圧波形の電圧スイングが前記所定の基準電圧に等しくないか又はそれを超えていないとき同調信号を発生し、また前記出力電圧波形の電圧スイングが前記所定の基準電圧に等しいか又はそれを超えているとき停止信号を発生するステップと、

前記同調信号を前記回路網の時定数を調整するための補償信号に変換するステップと、

前記出力電圧波形の電圧スイングが実質的に前記所定の基準電圧に等しくなるように前記回路網の時定数を前記補償信号でもって調整するステップと

を備える方法。

【請求項2】

抵抗 - キャパシタ (R C) 回路網の時定数の変動を調整して雑音を無くすためのデジタル時定数トランкиング回路であって、

前記 R C 回路網の公称時定数と相関されたパルス幅を有するデジタル時定数パルスを発生するよう構成されたクロック基準標準手段と、

前記 R C 回路網内の抵抗アレイ及びキャパシタ・アレイであって、前記デジタル時定数パルスを前記クロック基準標準手段から受け取り、前記の受け取られたデジタル時定数パ

ルスと時間的に同期した充電 / 放電波形を出力するよう構成された抵抗アレイ及びキャパシタ・アレイと、

前記充電 / 放電波形を前記 R C 回路網から第 1 の入力で受け取り、所定の基準電圧を第 2 の入力で受け取り、前記充電 / 放電波形の電圧スイングが前記所定の基準電圧のレベルに等しくないか又はそれを超えないとき同調信号を発生し、また前記充電 / 放電波形の電圧スイングが前記所定の基準電圧のレベルに等しいか又はそれを超えるとき停止信号を発生するよう構成された比較器と、

前記同調信号及び停止信号を前記比較器から受け取り、当該受け取られた同調信号に対応する出力同調信号を発生するよう構成された制御回路と、を備え、

前記出力同調信号を前記 R C 回路網内の前記抵抗アレイ及びキャパシタ・アレイに印加して、前記充電 / 放電波形の電圧スイングが実質的に前記所定の基準電圧に等しいように前記 R C 回路網の時定数を調整する、デジタル時定数トラッキング回路。

### 【請求項 3】

フィルタ回路網の時定数及び対応の帯域幅を安定化するデジタル時定数トラッキング回路であって、

前記フィルタ回路網の公称時定数と相関されたパルス幅を有するデジタル時定数パルスを発生するよう構成されたクロック基準標準手段と、

デジタル時定数パルスを前記クロック基準標準手段から受け取り、当該受け取られたデジタル時定数パルスと時間的に同期した出力電圧波形を発生するよう構成された前記フィルタ回路網内の部品アレイと、

前記出力電圧波形を前記フィルタ回路網から第 1 の入力で受け取り、所定の基準電圧を第 2 の入力で受け取り、前記出力電圧波形の電圧スイングが前記所定の基準電圧のレベルに等しくないか又はそれを超えていないとき同調信号を発生し、また前記出力電圧波形の電圧スイングが前記所定の基準電圧のレベルに等しいか又はそれを超えているとき停止信号を発生するよう構成された比較器と、

前記同調信号及び停止信号を前記比較器から受け取り、当該受け取られた同調信号に対応する出力同調信号を発生するよう構成された制御回路と、を備え、

前記出力同調信号を前記フィルタ回路網内の前記部品アレイに印加して、前記出力電圧波形の電圧スイングが実質的に前記所定の基準電圧に等しくなるように前記フィルタ回路網の時定数を調整することにより、前記フィルタ回路の時定数及び対応の帯域幅を安定化させる、デジタル時定数トラッキング回路。